

山本大臣閣議後会見

平成26年9月2日

中華人民共和国へ出張について

平成26年8月27日～29日

第4回APEC海洋担当大臣会合（その1）

2014.8.28 @中国アモイ

基調講演



Key Note Speech
Mr. Ichita Yamamoto, Minister in Charge of
Ocean Policy, JAPAN
The 4th APEC Ocean-related Ministerial Meeting, 28 August
2014, Xiamen, China
Agenda Item 4.1
Coastal and Marine Ecosystem
Conservation and Disaster Resilience

会合での発言



- ・気候変動が及ぼす海洋への影響に関し、我が国の取組と国際協力の重要性について講演。
- ・日本提案のAPECワークショップの来年開催を発表、我が国の国際貢献を発信。

第4回APEC海洋担当大臣会合（その2）

厦門宣言を採択



各国海洋担当大臣等との二国間会談・会話

厦門日本商工倶楽部関係者との懇談



シャリフ・スタルジョ インドネシア
海洋水産大臣との会談

宇宙政策委員会 基本政策部会
中間取りまとめ について

基本政策部会 設置の経緯

安全保障政策との一層の連携強化の必要性

「国家安全保障会議」新設
「国家安全保障戦略」策定

「日米宇宙協力の新たな
時代」の到来

宇宙の安全保障利用の強化
が喫緊の課題に

産業基盤維持・強化の必要性

宇宙産業の
事業撤退・人員減少

産業基盤が弱体化し
「自律性の確保」が困難に

産業界の「投資の予見可能性」
を高める「長期的整備計画」
を国が策定することが必要に

宇宙政策委員会に基本政策部会
を設置し、これらの課題を検討

基本政策部会 委員名簿

部会長 中須賀 真一 東京大学大学院工学系研究科教授

部会長 山川 宏 京都大学生存圏研究所
代理 宇宙圏航行システム工学分野教授

青木 節子 慶應義塾大学総合政策学部教授

片岡 晴彦 株式会社IHI顧問、前防衛省航空幕僚長

久保 文明 東京大学大学院法学政治学研究科教授

後藤 高志 株式会社西武ホールディングス代表取締役社長

白坂 成功 慶應義塾大学大学院
システムデザイン・マネジメント研究科准教授

松井 孝典 千葉工業大学惑星探査研究センター所長、
東京大学名誉教授

基本政策部会 中間取りまとめ(概要)

結論

安全保障政策との連携を強化し、宇宙産業基盤の持続的な維持・強化に資する形で基本方針の再構築が必要。

今後の検討項目

横断的観点

宇宙を活用した我が国の安全保障能力の強化
宇宙協力を通じた日米同盟の強化
アジア太平洋諸国を含む各国との国際宇宙協力体制の構築
長期的計画の立案を通じた産業基盤の維持・強化

具体的施策に関する観点

準天頂衛星の7機体制早期確立 等
情報収集衛星機数増、観測衛星の継続整備 等
通信放送衛星市場生き残りをかけた先進技術等の実証 等
新型基幹ロケットの着実な整備、抗たん性・即応性の高い射場の検討 等

安全保障分野 (SSA、MDA、Xバンド通信、早期警戒、即応型小型 等)
宇宙科学・探査分野及び有人宇宙活動分野(ISS等)
新規参入・利用開拓分野(超小型衛星、革新的技術の実証等)

調査分析・戦略立案機能の強化

我が国宇宙活動を支える法制度等整備(活動法、リモセン法等) 等